

製品名: Na⁺/K⁺-ATPase α1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14378**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

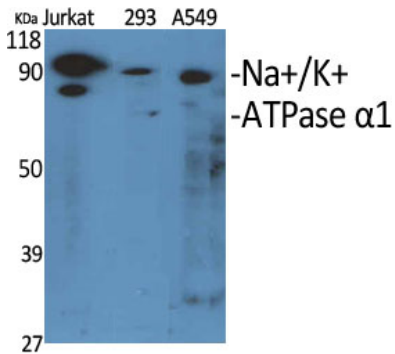
希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	112kDa

抗原情報

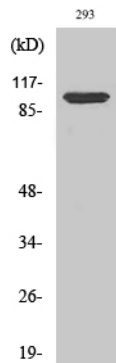
遺伝子名	ATP1A1
別名	ATP1A1; Sodium/potassium-transporting ATPase subunit alpha-1; Na(+)/K(+) ATPase alpha-1 subunit; Sodium pump subunit alpha-1
遺伝子 ID	476.0
SwissProt ID	P05023
免疫原	抗血清はヒト ATPase 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 5-54

背景

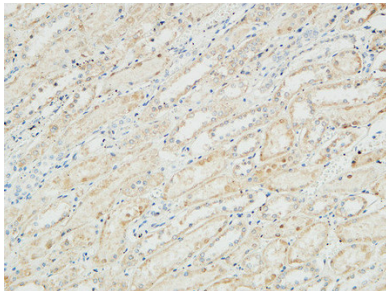
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、P 型陽イオン輸送 ATPase ファミリーおよび Na⁺/K⁺ -ATPase サブファミリーに属



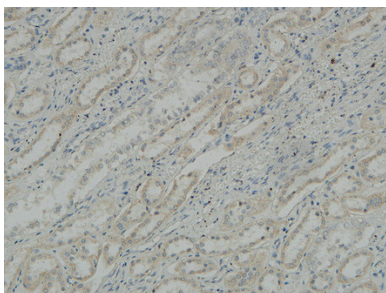
Na⁺/K⁺-ATPase α1 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット解析した。



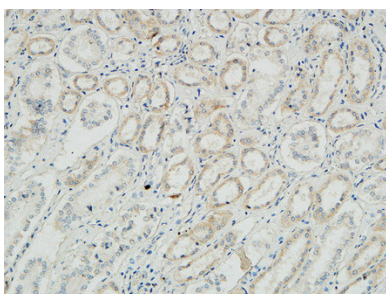
1: 1000 に希釈した Na⁺/K⁺-ATPase α1 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:100 に希釈した (4°、一晚)。2、抗原賦活化には高圧高温 EDTA (pH8.0) を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30分)。



パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:100 に希釈した (4°、一晚)。2、抗原賦活化には高圧高温 EDTA (pH8.0) を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30分)。



パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:100 に希釈した (4°、一晚)。2、抗原賦活化には高圧高温 EDTA (pH8.0) を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30分)。